

衆議院議長様
参議院議長様

東京・横田基地への CV22 オスプレイ配備計画の撤回 普天間基地の MV22 オスプレイの飛行中止を求める署名

【請願趣旨】

米海兵隊の MV22 オスプレイが 2016 年 12 月 13 日夜に、沖縄県名護市安部集落の沿岸に墜落、大破しました。また同日、別のオスプレイ一機が普天間基地に胴体着陸しました。1 日に 2 機のオスプレイが事故をおこすという重大事態が発生しました。墜落現場は集落から約 500m の距離で、大参事になるところでした。オスプレイは 1991 年以降、今回の事故を含め 10 回もの重大事故を起こし死者は分かるだけで 41 名になり、負傷者も多数出ています。今回の事故によって、オスプレイには構造的な欠陥があり、いかに危険であるかが明確になりました。

政府・防衛省、沖縄県は、原因究明がされるまで飛行しないよう要請していましたが、米軍は原因究明もせずに、事故後わずか 6 日で飛行再開を日本政府に通知し、日本政府は「理解できる」と飛行再開を認め、年明けの 1 月 6 日には空中給油訓練の再開も認めました。

原因究明、運用の安全が確認されないまま、訓練再開を許す日本政府の姿勢は、国民を愚弄するものです。このまま飛行を続ければ、いつ日本国民の頭上に落ちてくるかわかりません。横田基地周辺 3^{km} 圏内には小・中学校だけでも 30 校以上もあり、周辺には 51 万人が暮らしています。緊急事態でも回避できる場所はありません。

普天間基地配備の MV22 オスプレイ以上に事故率の高い、特殊作戦機 CV22 オスプレイを横田基地に配備し、首都圏をはじめ日本全国で夜間低空飛行訓練をさせることなど絶対に認められません。私たちは日本政府に、東京・横田基地への特殊作戦機 CV22 オスプレイ配備計画の撤回、普天間基地の MV22 オスプレイの飛行中止を求めます。

【請願事項】

一、東京・横田基地への特殊作戦機 CV22 オスプレイ配備計画の撤回すること。

一、普天間基地の MV22 オスプレイの飛行中止すること。

名 前	住 所

取
扱
い
団
体

オスプレイ反対東京連絡会
事務局：〒170-0005
豊島区南大塚 3 丁目 48-5 大明ビル 4F
東京平和委員会気付

呼
び
か
け
団
体

横田基地もいらない市民交流集会実行委員会
オスプレイ横田配備反対連絡会

〔横田基地問題を考える会、横田基地の撤去を求める西多摩の会、横田基地もいらない市民交流集会(実)、横田・基地被害をなくす会、第2次新横田基地公害訴訟原告団、第9次横田基地公害訴訟原告団〕